

舟石川・船場地区村政懇談会 (主な懇談内容)

2024年8月25日

1 誰でも使える貸館施設としてのより良い活かし方は？

代表的な意見	村長コメント
• ネットやスマホでも空き状況がわかり予約もできる。 • コミセンでできることをPRしていく。 • ロビーで子供たちが宿題などをして過ごせるようにする。 • 減免団体の基準を明確にする。 • 使用団体が光熱費などを負担する。	⇒県の予約システムの改修時期に合わせ、オンライン予約の導入も検討している。オンラインに不慣れな方にも配慮して進めていく。 ⇒活動の事後報告も積極的にSNSなどで発信していく。 ⇒子供のみの利用は事故やトラブルの責任問題が生じるリスクはあるが、地域の要望を踏まえて検討していく。 ⇒従来個別に対応してきたため曖昧な点もある。納得感の高い方法を検討していく。 ⇒限られた予算での妥当な範囲を考えていきたい。

2 地域の拠点施設としての新たな役割・使われ方は？

代表的な意見	村長のコメント
・ 住民票などの証明書類が発行ができる ・ 自治会役員の担い手不足の解消などの活動サポートを行う。 ・ コミセンまでの交通手段を確保する。 ・ 高齢者でも安心して避難できる拠点にし、防災備品を見える化する。	⇒役場職員の配置換えに影響するので慎重に検討していく。 ⇒予算上の制約もあるが、どんな方法があるのか考えていく。 ⇒地域の基幹避難所としての位置づけもあり、訓練の機会を設けるなどして安心感を高めていく。

Aグループ(舟石川・船場地区)

①誰でも使える貸館
施設としてのより良
い活かし方は？

A

②地域の拠点施設としての新たな役割, 使われ方は?

会场使用上为化)
 于时极为直接而迅速
 听之故能良方法也

スミチ等の子豹
かといふといふ。

広いロビーの便所

不承諾が出来る
家？

~~読~~ 施設の手付け
の 22.1で確認する
22.1のあと

子ととるべき
利用で与る割合

宿題·勉勵

施設の内容は1回
の公開
(ネット)

施設の南き北への
見え易化

室々状況
リブタイドで

インターネット予約

調理室 活用

料理教室
(7日)

男, 独居, 教室

高合者并参加吐蕃
继续向南进
(如: 西藏、甘肃)

自治會後自
知一多不足
一則必其性

自治会の手伝い
お世話スタッフの
新設.

遊藝所としての役割
の再考。

形は必ず：
実態は？
→ 動けるように！

避難所物品
→分かりやすく!

實動心則✓尤
一 保養
一 訓練

②

Bグループ(舟石川・船場地区)

①誰でも使える貸館
施設としてのより良
い活かし方は？

B

②地域の拠点施設と
しての新たな役割, 使
われ方は？

リースハウスを設け
て、誰でも使えるよう
にする。

光熱費の赤い分の
負担を減らすこと
が。

使用手続

予約

広報

活動の発表

スケジュールの
共有

IT化

備品の
確認

新しい機能で
防災に特化する

施設機能を増やして
防災の行事に使う。

防災(防災)

防災拠点

3センター
集会所
運搬

防災備品の
充実訓練

備品の見直し

Cグループ(舟石川・船場地区)

① 誰でも使える貸館施設としてのより良い活かし方は？

C

② 地域の拠点施設としての新たな役割, 使われ方は？

運用

ネット予約ができるとか

スマホから予約できる

利用申込をSNS等で出来るようにする。

年配者
配電
紙とネットの両方ができる

設備(ハード)

敷居が低く感じている。土足利用にして、障がい者や高齢者に開放する工夫をすべきです。

段差でつまずく人もいる(少しの段差でも)

予約の取り方など分からない人が多いため。取っ手や多くが予約した方が良い。

ゴミセンの利用について広報の活用がわかりやすい

有料の減免のあり方。基盤があまり、地域活動と連携し、多には、減免の考え方を

バーベキュー施設があまり使われていないので、ちがう施設を考えると

各ゴミセンのセンターによって使い方が違っていると、統一してほしい。

他の公共施設との役割分担の整理・統合

防災
防犯
防災拠点としての役割の周知
防災キャンプなども行いたい
訓練、木更入、風雨、所蔵の場合の使い方を確認できるようにする。

コミュニティー

余暇活動が出来る開放的な場所

いつでも利用できるようにして利用しやすい場所

訓練

避難場所としての機能を生かして、防災訓練をすべきです。避難場所として使用する時を想定した訓練や実地訓練など。

Dグループ(舟石川・船場地区)

①誰でも使える貸館施設としてのより良い活かし方は？

D

②地域の拠点施設としての新たな役割, 使われ方は？

午前・午後 どちらかの
時間帯を予約する
ように

① 電話予約が出来ないか？

派克団体の振り分け
として欲しい
(趣味 等
ボランティア)

使いたい人、自分の
居住区域から遠く
使いたいという
声もある。

花たん作り昇
ボランティアを募る

コミセンを使ったこと
ない人が多いというので
もうPRが必要物
ではないか。

柔軟性のある対応

人とのふれ合いの場
となる。サークルを兼ねた
雑談の機会を得る
など。

② 住民票等の証明書類
が発行出来ないか？

自分の自治会の
役員の中にも、コミセン
は防災に特化して
ほしいという声がある。

③ 乗り合わせの②スペース
を作れないか？

1. 子供の遊び場
としての道具設備の
補助。
例えば、卓球台、ネットを
ラケットは使利用者が

コミセン近の用
確保